

Mマガジン・サポーター (店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式ウェブサイトにてご確認ください)

●公共機関

- ・区役所 中原区役所5Fなかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113
・会館 川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000
・会館 川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560
・会館 かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566
・郵便局 川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724
川崎ブレイメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800
川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800
川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-17 Tel.044-722-3617

●元住吉西口(ブレイメン通り/井田中ノ町商店街通り)

- ・果物 フルッコ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338
・介護センター みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月1-35-7元住吉Gビル2F Tel.044-430-6963
・カフェ 水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288
・花屋 Bianca 中原区木月1-26-19 Tel.044-422-7015
・鉄板焼 ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999
・ヘアサロン キャメル ヘアデザイン 中原区木月1-32-10中嶋ビル1F Tel.044-872-7375
・パン リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554
・カイロ、整体 ABCカイロプラクティック 中原区木月3-20-16 柳沢ビル 1F Tel.044-434-4342
・コーヒー専門 MUI(旧もとえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368
・カフェ フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156
・接骨院 井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850
・コミュニティカフェ イダカフェ 中原区井田中ノ町33-9 Tel.044-799-7127
・時計・貴金属 つだとけいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022
・広告制作 アルケファクトリー 中原区井田中ノ町33-7 Tel.044-797-2430
・ヘアサロン 波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692
・理容室 Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町8-2 Tel.044-755-0273

●元住吉東口(オズ商店街通り)

- ・カフェ cafe OrangeBlue 中原区木月住吉町7-48-101
・介護センター ツクイ川崎中原 中原区木月2-8-5 Tel.044-431-0027
・調剤薬局 綱島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374
・飲み喰い処 粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8980
・古本・CD 凸っと凹っと 中原区木月2-10-3
・STEAK ステークグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129
・お茶 金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877
・Sステーション ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5863
・サンドウィッチ ベトナムウィッチThao's 中原区木月2-1-1 Tel.044-982-3299
・鍼灸院 和式整体&整心の「響氣」 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880

●元住吉近郊

- ・喫茶室 シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-588-9688

●武蔵小杉近郊

- ・喫茶店 Coffee Spot Life(ライブ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024
・カフェ COSUGI CAFE 中原区小杉町1-403-53 COSUGI VILLAGE1F Tel.044-543-9151
・紅茶専門店 Tea House ローズマリー 中原区小杉町70-4 Tel.044-733-1076
・カフェ フォレストコーヒー 小杉サライ通り店 中原区今井南町428-9 Tel.044-819-8822

●東横線沿線

- ・調剤薬局 オレンジ薬局川和町店 横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1005
・調剤薬局 駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318
・写真 PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406
・カフェレストラン カンファア・ツリ 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビル Tel.045-211-2200

※上記サポーター記載は無料です。

M MAGAZINE 発行人 塚田 麗 TEL 044-799-7127 FAX 044-799-7128

M MAGAZINE Motosumiyoshi Music Mate Meet Memories

元住吉の気軽な音楽会

2017 11月号

後援:「音楽のまち・かわさき」推進協議会 公益財団法人 川崎市国際交流協会 人形劇団ひとみ座 / rk-factory



11月5日(日) 13:30~ 11月19日(日) 13:30~ 音友レコード倶楽部 場所イダカフェ

11月11日(土) 14:00~ 2017 Winter Gathering & 留学生と交流する会 場所国際交流センター

11月16日(木) 12:10~ ランチャイム ロビーコンサート 場所川崎市生涯学習プラザ

11月20日(月) 13:50~ ママのおひざで聴く ヴァイオリンコンサート 場所イダカフェ



Portrait of Charlie Parker, Tommy Potter, Miles Davis, Dizzy Gillespie and Max Roach, Three Deuces, New York, N.Y.

【表紙写真】チャーリー・パーカー。1940年代、モダンジャズの原型となるビバップスタイルの創成に、ディジー・ガレスピーと共に携わった。これにより「モダンジャズの父」とも言われる。初期の頃はヤードバードと呼ばれ、後にバードと呼ばれた。パーカー自身も「Yardbird Suite」や「Bird Feathers」といったタイトルを発表している。ちなみにヤードバードとは囲いの中で飼われている鶏、囚人をさす。何故そう呼ばれていたかは諸説有り。1988年製作のクリント・イーストウッド監督の映画「バード」は、チャーリー・パーカーの生涯を描いたもの。

ヴァイオリニストの田島華乃です。 連載 23 楽器未経験のママたち

楽器未経験のママがお子さんに音楽を習わせたい場合、前回に引き続き、お子さんに音楽を奏でる環境を作る事についてお話ししたいと思います。



よく、「私は楽器を弾いた事がないのですが、この子には何か習わせたいな」と思っているのです。でも、私に分らないとダメなのかな...という相談を受けます。実は、私の母もヴァイオリンは未経験でした。ヴァイオリンの曲がとて好きだったので、私には、自分の力で弾ける位になればいいなあ、と思い、ヴァイオリンの先生の所へ通う事にしたんですね。毎回のレッスンへついて来てくれて、先生から出される課題、基礎的な事、弾き方のコツなどを私と一緒に覚えていき、ついには本人も弾けるようになっていました。笑。



なので、最初のうちは母と一緒に弾き方を覚えていった感じでした。(そのうち、私がコンクールなどを受ける頃には、すっかり私の方が上手になっていました)家で練習は、母がピアノと一緒に弾いて音程のチェックをしたり、メトロノームを使って一定のテンポで弾く練習などをしました。という訳で、お母様が未経験の場合、レッスンと一緒に通っ

て、お子さんと一緒に覚えて課題を乗り越えていく事になります。小さい頃は、お家でお子さんが一人で練習をするという事はほぼ無理ですので、お母様と二人三脚で練習をする必要があります。1日10分ずつからでも良いので、毎日弾く事が大切です。



ママのおひざで聴く ヴァイオリンコンサート 11月20日(月)「イダカフェ」 開場: 13:30 / コンサート: 13:50~14:30

コンサート前後は、ちびバイオリン体験コーナーです。

コンサート終了後の15:00~、15:30~イダカフェで個人レッスンをします。【限定2名】★一人1台レンタル楽器をご用意します ★お子さん、ママどちらでもOK ★参加費2500円 お問い合わせ・ご予約は kano.otonoya@gmail.com

1~3時間迄¥3,000、1日レンタル¥5,000 (9:00~21:00まで) idacafe 音楽演奏会、写真や絵画を展示したい、手作り雑貨を販売したい、など各種教室に 井田小学校正門前

音楽好きな友の会 Music Enjoy Club 音楽が好きの方、一緒に楽しみませんか? ボランティアスタッフ募集中! レコードコンサートやライブイベント等、地元「元住吉」周辺での企画や運営を一緒に楽しみませんか?年齢・性別・国籍問わず。ただし、あくまでもボランティア精神で、いっしょに「川崎・音楽のまち」を楽しみながら推進しましょう!

川崎市国際交流センター 2017 Winter Gathering & 留学生と交流する会 11月11日(土) 11:00~16:30 参加費無料(第二部のみ要申込) 川崎市国際交流センター

川崎市生涯学習プラザ 第60回 ランチャイムロビーコンサート 11月16日(木) 川崎市生涯学習プラザ 1階ロビー 12:00開場 / 12:10開演 / 12:40終演予定 / 料金:無料

idacafe やさしいヨガ教室 わたみの朝&夜ヨガ お仕事頑張るサラリーマンやOLさん、子育て頑張るママさんなど日頃忙しいという自分へのご褒美にココロもカラダもリラックスする「自分時間」をつくりましょう。 お問い合わせ・ご予約は http://peopleyoga.weebly.com

モトスミ Jazz Night ●モトスミJazz Night委員会HP http://motosumijazznight.org/ ●Tel:050-5275-5740 フォレストコーヒー イダナカ商店街店&サライ通り店 中原区井田中ノ町33-1リエール住吉1F TEL:044-754-1156 Open:9:00~20:00(休:水曜日) ゆうき亭 ブレイメン通り商店街、鉄板焼き 中原区木月1-28-16 TEL:044-434-6999 ランチャイム:11:30~15:00 ディナータイム:17:00~22:30 (LO 22:00) (休:火曜日)

word of mouth

この言葉を初めて知ったのは学生の時でした。ぼくのMマガジン初投稿の時にも話題に挙げた、渋谷穀オーケストラの演奏を初めて横浜ジャズブロードで見たときです。(そういえば、今年もそんな時期がやって来ましたね!横浜ジャズブロード!)かの有名なジャコ・パストリアスビッグバンドのアルバムタイトルの意味であるこの言葉は『口伝』という意味であることが大学を卒業してから。(写真①) 何度も何度もCDが擦り切れるくらい(実際には擦り切れませんが…)聞いたこのアルバム、ハーモニー、メロディーがとても素敵で、どこかアーバンなそしてロマンチックな展開があり全曲捨て曲なし、といったアルバムであることと未だに信じて止まないのです。そしてこのアルバムの中で僕が一番好きな曲が"Three views of a seacret"という曲です。この曲をあえて邦題にするならば、「誰も見たことのない、三番目の秘密の景色」とでもいいましょうか。そんな素敵な情景が想像できる普及の名作であると思います。



▲①Jaco Pastorius 「Word of mouth」

耳にしたからです。それは毎週金曜日にイダカフェで営業している「Cool Down J」にいらしたお客様の一言でした。元住吉駅を降りてすぐのところにある、住吉神社でお囃子をやっているらしく、商店街で演奏されていたその動画を拝見させていただきました。(写真②) 管楽器奏者の僕は、綺麗で伸びやか、それでいてピンと存在感のある篠笛の音に非常に興味を持ち、恐れ多くも「篠笛のパートは募集していますか?」というのを軽い気持ちで聞きました。しかし、篠笛をやるにはまずは太鼓のパートができるようになってからである、ということでした。お囃子の中の篠笛の立ち位置は、全体を取り

仕切る指揮者のようなもので、お囃子全体を把握していないと統率できない、とのことでした。また、雑形形の五人囃子との関連もあり、それぞれの太鼓のリズムを順番に覚えていき、やっとな演奏することができるとのこともわかりました。ここで少し感じたのは、僕らの演奏しているジャズとは順番が異なるのかな、ということでした。お囃子とは違いジャズの演奏は、どのパートもメロディーに対してどのような伴奏をつけるのか、ということが大事であると考えます。たとえドラマーだとしてもその曲のメロディーを知っているか知らないかで、演奏の様子がガラリ180度変わってくると思います。逆にいうとメロディーを知っているからこそ、どのようなリズムが合うのか、ということも考えられます。しかしお囃子は太鼓のリズムが基本となり、そこから先に節が出てくる、ということなのかな、ということを考えました。音楽にも色々な形があり、その音楽がどのような形で伝承されるかということを知る出来事でした。



▲②住吉神社のお祭り

音楽を通して気さくに語り合える集いです。音楽好きな友の会 音友レコード倶楽部 ONTOMO Music Record Club 11月5日(日) / 11月19日(日) 午後1:30~午後4:30 イダナカ商店街 / 井田小学校正門前 イダカフェ 参加費¥500 / 飲み物¥500円(クッキー付き)

暫くぶりの『スティーヴィー・ワンダー』はかっこ良かった!!



▲①スティーヴィー・ワンダーヒット21

出がけに何気なく持って行きたくなった「スティーヴィー・ワンダーヒット21」のCD(写真①)。「音友レコード倶楽部」で使用しているイダカフェ会場の準備をしながら聴いてみようと思って出た。スティーヴィー・ワンダーはソウル、ポップ、R&B、ファンク、ジャズなどのメロディーメーカーとしてデビューした。音量を上げて聴いてみた。暫くぶりに聴いたソウルの8ビート、シェイクのリズムはとても気持ち良く、昔のドラマー気分を思い出した。「心の愛(I Just Called To Say I Love You)」、「イズント・シー・ラブリー

(Isn't She Lovely)」, スティーヴィー自身のドラム・ビートから始まる「迷信(Superstition)」など聴けば聴くほどリズムに乗ってくる。1972年に子供向けテレビ番組「セサミ・ストリート」でこの曲を演奏した際には、チャック・マンジョーネがトランペットで参加している。スティーヴィー・ワンダーの作品の素晴らしさを改めて感じた。積極的な踊りの好きな女の子、男の子がいたらツイスト?(古いね!) やスローな曲ならチークでも踊り始めそう(笑)。イダカフェがダンスホールになるかな。このスティーヴィー・ワンダーのCD1時間位あるけれど、能書き抜きでコピーでも飲みながら皆さんもノリノリで聴かれたら良いと思います。いやノリノリになっちゃいますよ。「サンシャイン(You Are The Sunshine Of My Life)」はスティーヴィー、スコット・エドワーズ(ベース)、ダニエル・ベン・ゼブロン(コンガ)の3人とゲストボーカリストとしてジム・ギルストラップ、グロリア・パーリー、ラニ・グロウヴスが参加とのこと。自然と身体が動き始めますよ。私のもう一枚のCDは「高島忠夫・寿美花代の音楽大好き!!シリーズ」~日本の洋画テーマ

20」(写真②)。この中から今や知る人ぞや知る「河は呼んでる(中原美紗緒)」が聴きたく持参。日本公開1958年で同名のフランス映画の主題歌。南仏プロバンス地方アルプス山麓から流れるデュランス河にまつわる物語。暫くぶりに聴きました。皆さんも同じ聞き慣れたレコード、CDでもオーディオ装置が違うとまたひと味違うのでぜひ持参して見て下さい。しかし今日は非常に残念なことに地震かなと思いきや大変な日になってしまいました。(塚田親一・記)



▲②高島忠夫・寿美花代の音楽大好き!!シリーズ ~日本の洋画テーマ20

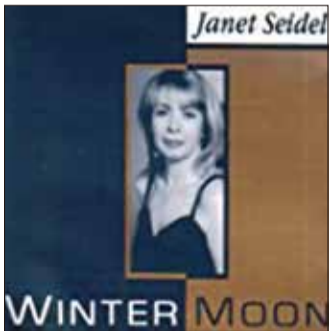
敬愛していたのだと、納得させられますね。同アルバムの同一曲で、ジャネットとドリス・デいの聴き比べをしてみるのも一興かと...

今回の集いで、ジャネットのアルバムは殆んどコレクションしてあるという、ジャネットと同年代の方(勿論男性ですヨ)がいらして、恐らくリアルタイムで彼女のアルバムを聴かれていたのではと思いました。今回は思い掛かず、ジャンルは異なりますが男性・女性の歌声を聴きながら、会場のオーディオシステムの再生音に関心を持たれた方が、「システム構成の違いで、再生音がこんなに違うんですね!」と、感嘆の声しきりでした。そう、歌声の味も変わってしまいますよね。今回は少人数でしたが、和やかなひと時を過ごすことが出来ました。(S.K.記)



▲④DORIS & ME

ジャネット・サイデルを偲びつつ



▲③WINTER MOON

今回の「レコード倶楽部」でも、もし時間があればジャネット・サイデルのCDを一枚バッグに入れて参加しました。いつも名盤や新情報などを紹介して下さるヴォーカル通の方がお見えになれば、多分ジャネット・サイデルの訃報と共に、彼女の弾き語りなどを聴かせてくれたのではないかと思いますながら、Mマガジンのスペース埋めとして惜越ながら筆を執ることに。

オーストラリアの歌姫ジャネット・サイデル(Janet Seidel 1955年5月28日生まれ)が、先月(8月)7日に62才で亡くなりました。ジャネット・サイデルを知ったのは約20年程前だったと思いますが、ヴォーカル好きの仲

甘く切ない歌声。

ジャンルを問わない 独特な世界観に浸ってください!

ジャズのボーカル物あんまり聴かないんですよ。ポップスのアデルとかロックのスーザン・テデスキとかソウルのシャディ(古い!)とかは大好きなんです。ジャズボーカルは聴かない。何故ですかね?多分、「せっかく1流ミュージシャン達が演奏しているのに、歌手が歌っている間はバックに徹してしまっ、たいしたことはしていないような気がする。」からなんだろうと思います。凄い偏見ですね。ボーカリストの皆さん、どうもすいません。ってな訳ですので、持っているアルバムもヘレン・メリルの「With Clifford Brown」とかジューン・クリスティーの「SomethingCool」(←これは大好きでした!)とか大名盤と言うか入門編と言うか、そんなのばかりです。

そんな私でも何人かは好きなボーカルがいて、今日はその中から、日本人のボーカリストMAYAをご紹介します。彼女の魅力をどうやってお伝えすれば良いのでしょうか?だいたい彼女をジャズボーカリストと呼んでしまっ良いのかな?いやわ、スタンダードをそつなく上手に歌ってタイプではありません。例えば彼女のメジャーデビューアルバムではジャズはもちろん、キャロル・キングあり、スティービー・ワンダーあり、ラテンもあるしユーミンをボルトガル語でボサノバにしちゃったりしています。こう書くと、カバー曲の寄せ集めのように聞こえますが、とんでもない!何とのアルバムはスイングジャーナルのゴールドディスクを獲っているんですよ!彼女の音楽はジャズボーカルと言う枠に入りきれないスケールの大きさがあるような気がします。これからお気に入りの3枚をご紹介しますが、それ以外にも本気でジャズばかり演っているアルバム、ブルースに特化したアルバム、最新作は何とシャンソンです。きつと才能の塊のような女性なんじゃないか。 さて、お気に入りの1枚目は「LOVE

PORTION NO.9」(写真①)。このアルバムでは9人編成のミニビックバンド(?)とピアノトリオを曲目によって効果的に使い分けています。2曲目は私の大好きな「シャイニー・ストッキング」。ビックバンドをバックにスイングしまっくっています。また3曲目はサザンオールスターズの「夏をあきらめて」のボルトガル語バージョン!その後もラテンタッチの編曲を中心に多彩な曲を取り上げていて、聴いていて楽しいアルバムです。



▲①LOVE PORTION NO.9

2枚目は「Kiss of Fire」(写真②)。映画「男と女」のプロローグに始まりエピソードで終わると、粋な演出をされたアルバムです。しかもフランス語!そればかりかこのアルバムでは英語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語、フランス語、そして日本語と6か国語で歌っています。凄いですね!でも、そんな事よりMAYAの魅力は、「いろいろなジャンルの曲を自由に選択してMAYAの世界を通して改めてその曲の魅力を教えてくれる」って事じゃないでしょうか。例えば8曲目「Fantasia」。この曲は私が大ファンであるアルゼンチン出身の歌手ガブリエラ・アンダースの曲です。オリジナルは囁き系の歌なのですが、ここではクールでタイトなラテン曲に仕上げているカッコイイ!だいたい、それ程メジャーではないガブリエラ・アンダースのカバーを始めて聴きました。それだけで感動ですね。 最後に極めつけのアルバム「マルチニークの女」(写真③)。これはもう、ハッキリ



▲②Kiss of Fire

言うてラテンのアルバムです。毎月読んでいただいている方は「またラテンか」と思っているでしょうね。どうもすいません。ジャンルを問わず歌っているMAYAですが、やっぱりラテンがベストです。彼女のライナーノーツにこうあります。「MAYAとして、ラテンアルバムを出さなければ死ねない、みたいな。正直、思ってしまったから、ワタシ。」もう何も言う事はありません。Youtubeでも何でも良いので、是非聴いてみて下さい。お勧めは、1曲目のラテンの名曲に生まれ変わった「福村ジェーン」、5曲目は私の一番のお気に入り、甘く切ない「サポール・ア・ミ」、11曲目の妖しい魅力の「優しいマルチニークの女」などです。どうぞ、彼女の魅力に感嘆されてください。では、また来月。アディオス!



▲③マルチニークの女

「銀河鉄道」 くら座・牧野ケント

空っぽになった隣の椅子に思い出が座る。窓越しに見える街並みから、一つ二つと明かりが消えてゆく。 終点がなければ良いのにと、一人願う心とは裏腹に迎えた最後の駅。そこで僕はその夜を胸にしまふ。今夜を二人の思い出にするにはできずになかった。 扉は閉まる。後ろ姿を見送ると、君の声が崩れた。目蓋の裏ではまだ大きく振られる手が残っていた。僕がずっとこのまま握りしめてしまいたい、と感じた手が残っていた。 様々な気持ちの中で葛藤し、曲は意外なコードで締めくくられる。2分50秒間の楽曲の中には多くの景色が映っているが、銀河鉄道は前へと進んでゆく。ひたすらに進んでゆく。 ああ、作詞は難しい。ふわふわと浮かんでいる不確かな言葉を掴んで紡いで、その度目の前に踏切が立ち上がるものだ。そうして一つ一つの隔たりがなくなるのを静かに

まる。次の瞬間汽笛を鳴らし、急激に加速するとこの曲のサビが始まる。22歳の焦燥感、どうにもならない歯痒さを乗せて、銀河鉄道は君だけが降りる駅を目指して夜を駆け抜けてゆく。 終点がなければ良いのにと、一人願う心とは裏腹に迎えた最後の駅。そこで僕はその夜を胸にしまふ。今夜を二人の思い出にするにはできずになかった。 扉は閉まる。後ろ姿を見送ると、君の声が崩れた。目蓋の裏ではまだ大きく振られる手が残っていた。僕がずっとこのまま握りしめてしまいたい、と感じた手が残っていた。 様々な気持ちの中で葛藤し、曲は意外なコードで締めくくられる。2分50秒間の楽曲の中には多くの景色が映っているが、銀河鉄道は前へと進んでゆく。ひたすらに進んでゆく。 ああ、作詞は難しい。ふわふわと浮かんでいる不確かな言葉を掴んで紡いで、その度目の前に踏切が立ち上がるものだ。そうして一つ一つの隔たりがなくなるのを静かに



▲牧野ケント

金曜日の夜は、元住吉、井田小学校正門前のジャズ喫茶で!! 音響装置はKT-88/6L6の真空管アンプで、暖かな音色がより疲れを癒します。

Every Friday is a jazzy night, Let's heal the fatigue of work Mマガジン持参の方お1人様1回につき、1ドリンクサービス! ★ ida cafe Friday Night ★ Cool Down-J. 毎週金曜日 17:00-23:00 L.O.22:30 元住吉駅西口下車、プレーメン通りを抜け徒歩12分。井田小学校正門前

天井が高く、残響もとても心地よい空間です。その特性を生かし大きな音で聴くのではなく、ホールで聴くライブ感覚をこのカフェは醸し出しています。週末のこともあり、店の名前は「Cool Down j.」。一週間の疲れを安らげる無理のないサウンドで、心を癒して帰途についていただきたい。おいしいコーヒーとお酒。おつまみをご用意しています。 Cool Down j.の音響装置 ★アンプ: CAV T-88a, 6L6自作、ONKYO A-913 ★スピーカーシステム: タンノイ・パークレー、ティアック。 ★プレーヤー: コスモ78回転仕様。 ★CDプレーヤー: パイオニア。 ▲CAV T-88a